

3 富士市ごみ処理基本計画2025-2034目標値との対比

- 富士市ごみ処理基本計画2025-2034における目標値に対する実績は以下のとおりです。
(参考として、新計画における中間目標値と目標値も併せて掲載します。)

項目 \ 年度		令和5年度 実績値	令和7年度	中間目標値		目標値	
				R11年度	増減率*3	R16年度	増減率*3
1	総ごみ排出量(汚泥除く)[t](目標値)	－	65,667	63,885	-3.2%	61,521	-6.8%
	総ごみ排出量(汚泥除く)[t](実績値)	66,002	62,740	－	－	－	－
2	家庭系ごみ1人1日当たり排出量[g](目標値)*1	－	477	469	-1.9%	460	-3.8%
	家庭系ごみ1人1日当たり排出量[g](実績値)*1	478	463	－	－	－	－
3	事業系ごみ量[t](目標値)	16,000	14,542	14,519	-0.2%	14,490	-0.4%
	事業系ごみ量[t](実績値)	14,553	14,287	－	－	－	－
4	資源化率[%](目標値)*2	－	22.0	22.2	+0.7ポイント	22.6	+1.1ポイント
	資源化率[%](実績値)*2	21.5	20.5	－	－	－	－

※ 富士市人口 243,750 人 (令和 8 年 3 月末現在)

*1 家庭系ごみ1人1日当たり排出量(g) = (家庭系焼却量 + 埋立・その他)(t) ÷ 人口 ÷ 365日(366日) × 1,000,000
新計画から埋立ごみ(罹災分)を含めた計算方法に変更

*2 資源化率(%) = 資源物量 ÷ ごみ処理基本計画対象量 × 100 (資源物量については、行政回収量のみ。焼却灰の再資源化を含む)
新計画から焼却灰の再資源化を含めた計算方法に変更

*3 増減率は、令和5年度実績値を基準とした目標値の増減率を示す。(ただし、資源化率については差分を示す)